



クラウド勤怠管理システム「キングオブタイム」

Windowsデスクトップ版 タイムレコーダー切り替え

デスクトップ版タイムレコーダーへの切り替え

いつも、KING OF TIMEをご利用いただき、誠にありがとうございます。
Internet Explorerサポート終了日（2022年6月16日）が迫ってまいりましたが、
デスクトップ版タイムレコーダーへの移行スケジュールはお決まりでしょうか。

従来のタイムレコーダーはInternet Explorerを利用していたために、
ご利用環境に制限がございましたが、デスクトップ版タイムレコーダーは
この制約から解放され、より便利でセキュアなタイムレコーダーへと進化しております。

本資料では、デスクトップ版タイムレコーダーの仕様をご紹介します。

デスクトップ版タイムレコーダーで利用できる認証方法

以下の認証リーダーでご利用いただけます。



指ハイブリッド認証

HS100-10



指静脈認証

PC-KCA110

PC-KCA100



指紋認証

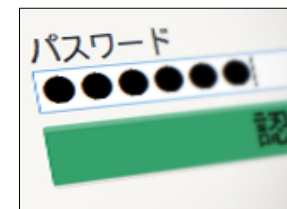
U.are.U 4500



ICカード認証 ※

RC-S380

RC-S380/S



パスワード認証

※ICカードリーダーは、ソニー製 PaSoRi の、型番号「RC-S380」または「RC-S380/S」のみ対応しています。

これ以外の型番号をご利用の場合は、お買い替えの必要がございますので、ご注意くださいませ。

デスクトップ版タイムレコーダーの動作環境

以下の環境でご利用いただけます。

OS	Windows 8.1 Windows 10 ※ ※ Window10において、指静脈、指紋リーダーは64bitのみ対応しており、指ハイブリッドリーダーはPro以上のエディションに対応しております。
メモリ	2.0GB以上
ハードディスク	約 100MB 以上の空き容量
USBポート	USB 2.0 TypeA × 1 ・“パスワード認証”をご利用の場合は不要です。

ご注意

- ・ 対応OSのすべてのコンピューターについて動作を保証するものではありません。
- ・ ハードウェア、ソフトウェアの組み合わせによってはアプリケーションが正常に動作しない場合があります。

USBポートについてのご注意（“パスワード認証”以外の場合）

- ・ コンピューター本体のメーカーが USB ポートの動作を保証している機種に限りです。
- ・ お使いのコンピューターの電源環境によっては、リーダーが正常に動作しない場合があります。
- ・ コンピューターの機種によっては、コンピューターがスタンバイおよび休止状態になるとリーダーが正常に動作しなくなる場合があります。
- ・ USBハブを経由して接続すると正しく認識されない場合があります。USBハブを使用する場合は必ずセルフパワー方式のハブをご使用ください。

対応OSについて

- ・ マイクロソフト社によるOSサポート終了予定は以下となっております。これに伴い、弊社も同時期にこれらのOSに対するサポートを終了いたします。
Windows 8.1…2023年1月10日

デスクトップ版タイムレコーダーは何が違うの？

従来のタイムレコーダーと比べ、
デスクトップ版タイムレコーダーには3つの違いがあります。

1. アプリケーションのしくみが変わります

2. デザインが変わります

3. 様々な新機能が搭載されます

デスクトップ版タイムレコーダーは
何が違うの？ その1

アプリケーションのしくみが変わります

Internet Explorerから、Windowsデスクトップ版アプリケーションへ

Windows専用のデスクトップ版アプリケーションです

ブラウザ環境に依存しない、デスクトップ版アプリケーションとなります。

従来のタイムレコーダー

Internet Explorer (Webブラウザ) で
タイムレコーダーURLにアクセスし、
Webブラウザ上で操作を行うしくみです。

※ActiveXコントロールをIEにインストールする必要があります。



デスクトップ版タイムレコーダー

Windows PCに、タイムレコーダー専用の
デスクトップ型アプリケーションを
インストールします。

※管理画面や従業員画面は、従来通りブラウザで表示します。



デスクトップ版だから、こんなメリット

従来のタイムレコーダー

▲ Webブラウザを用いていたため、ブラウザ設定（表示倍率やセキュリティ設定など）に影響されて、タイムレコーダーの表示や動作が、変わってしまうことがありました。

▲ 利用ブラウザ（Internet Explorer）の仕様に依存するため、実現不可能な機能がありました。

▲ オフライン時や、システムメンテナンス時にはタイムレコーダーを起動できませんでした（事前に起動させておけば打刻は可能）。

▲ 最新のタイムレコーダーを使用するには、専用のアップデートページから、手動でアップデートが必要でした。

デスクトップ版タイムレコーダー

● タイムレコーダー専用の独立したアプリケーションなので、ブラウザの設定に影響されません。より安定してご利用いただけるようになりました。

● 様々な新機能の実現が可能となりました。

● オフライン時やシステムメンテナンス中でも起動や打刻が可能となりました。

● 起動時に自動でアップデート情報をチェックし、常に最新のタイムレコーダーを利用可能となりました。

デスクトップ版タイムレコーダーは
何が違うの？ その2

デザインが変わります

どんなオフィスにも馴染むスタイリッシュなデザインへ

直感的でスタイリッシュなデザインになりました

デザインを大きく改善いたしました。お客様の操作動線を研究し、直感的で使い易いインターフェイスを実現しております。どんなオフィスにも馴染むスタイリッシュなデザインを二種類のテーマからお選びいただけます。

ナチュラル



クール



従来のデザイン



デスクトップ版タイムレコーダーは
何が違うの？ その3

様々な新機能が搭載されます

お客様の声から生まれた新機能です

お客様の声から生まれた新機能です

デスクトップ版タイムレコーダーには、従来のタイムレコーダーでは対応できなかった様々な新機能を搭載しております。
主な新機能を次頁以降に詳しく解説いたします。

- 出退勤モードの自動切り替え時刻設定
- 打刻音の変更
- 管理者からのメッセージ表示
- 打刻ボタンの名称変更
- 勤務日の指定機能
- 従業員の検索機能 / 表示制限機能

出退勤モードの自動切り替え時刻設定

出退勤モードの自動切り替え時刻を設定できます。
受付モードが自動的に切り替わるため、
従業員のマウス操作を減らすことができます。

設定例

※切り替え時刻は自由に設定できます。



AM 5:00



打刻音の変更

打刻時の認証音を変更できます。打刻種別毎に異なる音声を設定できます。基本の音声の他、音声ファイルを自由にアップロードすることが可能です。

サウンド

出勤	「おはようございます」	再生
退勤	「お疲れ様でした」	再生
休憩開始	「いってらっしゃい」	再生
休憩終了	「お帰りなさい」	再生
その他の認証	組み込みサウンド1	再生

保存する

認証音の追加と削除

参照

削除

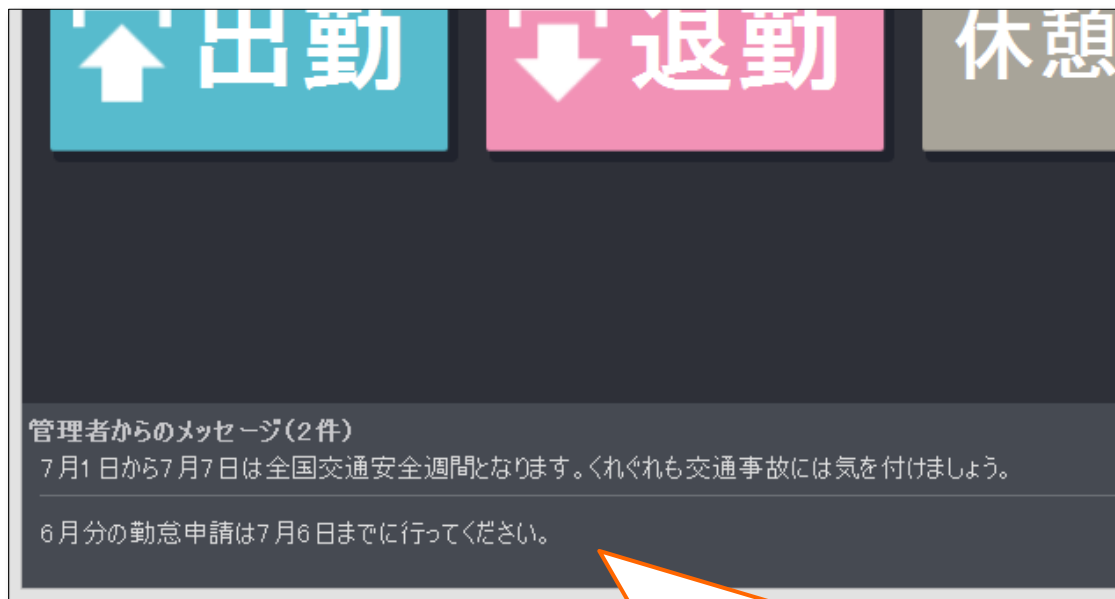
再生

おはようございます。
Good morning.
ピロリローン♪

音声ファイルの
アップロード

管理者からのメッセージ表示

タイムレコーダーに、管理者からのメッセージを表示できます。
メッセージには、表示所属や、表示期間を定めることができます。



管理画面で
メッセージを登録

A screenshot of a web form titled 'メッセージ登録' (Message Registration). The form has a section '基本情報' (Basic Information). Inside this section, there are three fields: '表示画面: タイムレコーダー' (Display screen: Time Recorder), 'メッセージ対象所属(必須): 【全ての所属】' (Message target department (required): [All departments]) with a '所属選択' (Select department) button, and '内容(必須):' (Content (required):) with the text '6月分の勤怠申請は7月6日までに行ってください。' (Please submit the June attendance application by July 6th.).

打刻ボタンの名称変更

打刻種別の名称を変更できます。

※管理画面や、従業員画面に表示される打刻種別名は変わりません。



管理画面で
名称変更

打刻ボタン設定

No.	対象打刻種別	ボタン表示名	表示/非表示	ボタン動作
1	出勤	入室	する	モード動作
2	退勤	退室	する	モード動作
3	休憩開始		する	モード動作
4	休憩終了		する	モード動作

勤務日の指定機能

「勤務日指定打刻」機能を利用すれば、
日をまたぐ勤務の際に「昨日の勤怠として記録」等を選択できるようになります。



従業員の検索機能 / 表示制限機能（※セキュリティ強化）

ヘルプ登録や、認証情報（指紋/IC情報など）を行うときに、従業員名や従業員コードで検索できるようになりました。

従業員コード	名前
001	勤怠 花子

また、登録時のモードを、以下に切り替えられるようになりました。

従業員コード	名前
1001	勤怠 太郎
1002	三木 友香
1003	横口 有海
1004	横田 茂樹
3005	春日 光臣
3006	堀見 えみ
3007	谷 真奈美

名前選択 + パスワード

従業員コード	名前
001	勤怠 花子

ログインID + パスワード

機能比較表

タイムレコーダーの搭載機能の比較

機能比較表1

新機能の搭載と機能改善によって、利便性が飛躍的に向上します。

機能	従来のタイムレコーダー	デスクトップ版タイムレコーダー
出出勤モードの自動切替時刻設定	×	○
打刻音の変更	×	○
管理者からのメッセージ機能	×	○
打刻ボタンの表示名変更	×	○
パスワード打刻時の名前検索	×	○
勤務日の指定（深夜勤務時など）	×	○
アプリケーションの自動アップデート	×	○
ヘルプ登録、認証情報登録時の利便性やセキュリティ対策	△ リスト選択	○ リスト選択+検索
タイムレコーダーの時刻表示	・KING OF TIMEサーバーの時刻を参照	・公開NTPを参照 ・NTPホストを変更可能
サーバとの同期タイミング	・起動時 ・ブラウザ更新時 ※いずれも手動	・起動時 ・1時間に1回、自動同期 ・[データ更新] ボタンクリック時

機能比較表2

機能	従来のタイムレコーダー	デスクトップ版タイムレコーダー
休憩打刻	○	○
外出打刻	○	○
タイムカード表示	○	○
認証情報（指紋・ICなど）の登録	○	○
ヘルプ登録	○	○
ボタン動作の選択 （モード動作、都度選択動作）	○	○
打刻時警告（連続打刻防止）	○	○
接続元IPによる制限	○	○
所属名での絞り込み	○	○
英語表示（β版）	○	○
同一コードの再認証間隔	○	○

機能比較表3

機能	従来のタイムレコーダー	デスクトップ版タイムレコーダー
出勤状況表示 (同所属の従業員の勤務状況を閲覧)	○	○ 初期状態は非表示
打刻ログ表示 (打刻の受付履歴を常に表示)	○	○ 初期状態は非表示
動作モードの変更 (常時オンラインモード、ダイヤルアップモード)	○	× 通常モードに統一

デスクトップ版タイムレコーダーを使うには

切り替え方法のご案内

デスクトップ版タイムレコーダーを使うには

ご利用開始の流れをご案内いたします。

1 ご利用環境の確認 p.25～26

2 従来のソフトウェア削除 p.27

※1:指認証・23:指ハイブリッド認証からの切り替えのみ

3 認証デバイスの切り替え p.28～31

※1:指認証・23:指ハイブリッド認証からの切り替えのみ

4 新タイムレコーダーのインストール p.32

5 指情報の再登録 p.33

※1:指認証・23:指ハイブリッド認証からの切り替えのみ

①-1 ご利用環境の確認

お使いの認証デバイスを、以下の手順で確認してください。

1. 管理画面にログインし [組織] > [タイムレコーダー設定] を開きます。
2. 所属または企業のタイムレコーダー設定の [編集] をクリックします。
3. 「動作設定」 > 「認証デバイス」の表示内容を確認します。

The screenshot illustrates the steps to check the authentication device settings in the King of Time system. It shows three main parts of the interface:

- Top Panel (Settings):** The '設定' (Settings) menu is open, with '組織' (Organization) selected. The 'タイムレコーダー設定' (Time Recorder Settings) button is highlighted.
- Middle Panel (Organization Settings):** The '所属別タイムレコーダー設定' (Time Recorder Settings by Affiliation) table is shown. The '編集' (Edit) button for the first entry (No. 1, 100, 本社) is highlighted.
- Bottom Panel (Action Settings):** The '動作設定' (Action Settings) screen is shown. The '認証デバイス' (Authentication Device) dropdown menu is set to '18:指静脈認証' (18: Fingerprint Authentication), and the '認証レベル' (Authentication Level) is set to '中' (Medium).

Orange arrows indicate the navigation flow from the '組織' menu to the 'タイムレコーダー設定' button, then to the '編集' button in the table, and finally to the '認証デバイス' dropdown in the '動作設定' screen.

No.	所属コード	所属名	編集	その他
1	100	本社		

①-2 ご利用環境の確認

デスクトップ版タイムレコーダーの対応可否と対応方法をご確認ください。

認証デバイス	機器対応	対応方法
指紋認証（100） 指静脈認証（18） ハイブリッド認証（65）	○	新しいタイムレコーダーアプリのインストールが必要です。 従来のタイムレコーダーアプリの削除、認証情報の再登録は不要です。
指紋認証（1） ハイブリッド認証（23）	○	従来のタイムレコーダーアプリの削除と、 新しいタイムレコーダーアプリのインストールだけでなく、 認証情報の再登録が必要です。
FeliCa認証（22） IC認証（27）	○	新しいタイムレコーダーアプリのインストールが必要です。 従来のタイムレコーダーアプリの削除、認証情報の再登録は不要です。
ICタグ認証(D 40) ICタグ認証(T 70)	×	対応しておりません。

※認証デバイスの確認方法は前頁をご参照ください。

※パソコンの動作環境（本資料p.4）も併せてご確認くださいませ。

②-1 従来のソフトウェア削除 (1:指認証・23:指ハイブリッド認証)

従来のタイムレコーダーアプリケーションを削除します。

本資料<p.25>「①-1 ご利用環境の確認」を参考に、
お使いの認証デバイスを確認してから、次頁以降をご参照ください。

この操作を行わずに新しいタイムレコーダーアプリケーションを
インストールすると、インストールエラーや、動作不具合が発生する
可能性がございますので、必ずご確認ください。

②-2 従来のソフトウェア削除 (1:指認証・23:指ハイブリッド認証)

1：指紋認証

従来の認証ソフトウェアを削除します。

1. Windowsスタートメニュー > コントロールパネル > プログラムと機能（またはプログラムのアンインストール）を開きます。
2. 「DigitalPersona Gold Fingerprint recognition Software3.2.0」をアンインストールしてください。

23：指ハイブリッド認証

従来の認証ソフトウェアを削除します。

1. Windowsスタートメニュー > コントロールパネル > プログラムと機能（またはプログラムのアンインストール）を開きます。
2. 「HF-PID-BSP-Runtime WOW64」をアンインストールしてください。

③ 認証デバイスの切り替え (1:指認証・23:指ハイブリッド認証)

管理者の方は、「認証デバイス」の変更を行なってください。

(※「所属・タイムレコーダー設定」に対する「○閲覧・編集」の権限が必要です。)

1. 管理画面にログインし、 設定 [組織] > [タイムレコーダー設定] を開きます。
2. 所属または、企業のタイムレコーダー設定の [編集] をクリックします。
3. 「動作設定」> 認証デバイス「**100：指紋認証**」または「**65:ハイブリッド認証**」を選択し、
[登録] をクリックします。

④ 新タイムレコーダーのインストール

1. 管理者からメール通知された「タイムレコーダーURLのお知らせ」を確認します。

あなたが管理者である場合は、管理画面にログインし、[組織] > [タイムレコーダー設定] > その他 [三] > [タイムレコーダーURL送信] から確認してください。（※「所属・タイムレコーダー設定」に対する閲覧以上の権限が必要です。）



2. お知らせ内に記載されているリンクより、マニュアルやセットアップ情報を確認し、タイムレコーダーをセットアップしてください。

⑤ 指情報の再登録 (1:指認証・23:指ハイブリッド認証)

「1:指紋認証」「23:指ハイブリッド認証」から新タイムレコーダーに切り替えた場合は、指認証情報を再登録する必要があります。

新タイムレコーダーのインストール後、従業員にご周知ください。

※指認証情報の登録手順はマニュアルをご参照くださいませ。

オンラインヘルプ > 勤怠管理 > マニュアル > タイムレコーダー >
指紋認証タイムレコーダーマニュアル もしくは、
指ハイブリッド認証タイムレコーダーマニュアル より、ご確認ください。

